

かけはし

学校生活アンケート結果

低学年

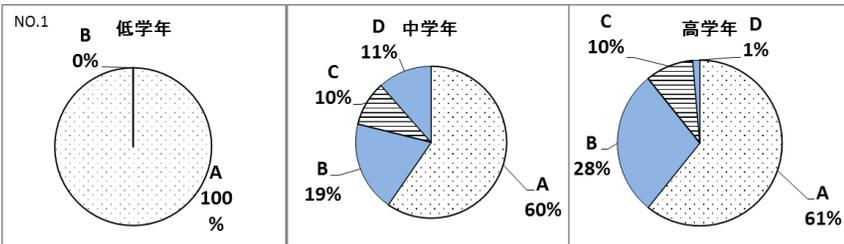
- A あてはまる
- B あてはまらない

中・高学年

- A あてはまる
- B どちらかと言えばあてはまる
- C どちらかと言えばあてはまらない
- D あてはまらない

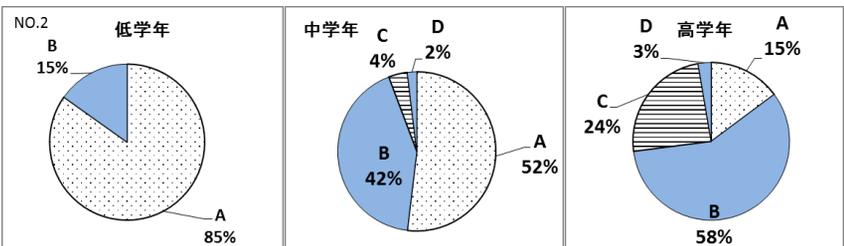
2学期に、全校児童を対象に学校生活についてアンケートを行いました。その結果を報告します。

1 学校は楽しい。

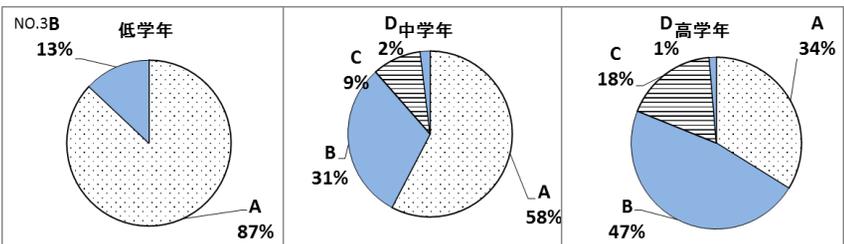


○学校が楽しいという児童の割合が、低学年で100%という結果でした。毎日、いろいろなことがあるとは思いますが、総じて楽しい思いながら学校生活を送ることができているようです。中学年以上では、友達関係の多様化や学習量が増加すること等、気にかかることも多くなってきているのではないかと考えられます。悩んでいることやこまっていることを相談したり話し合ったりできるような人間関係を築くとともに分かりやすい授業を工夫していくこと等を課題にして、すべての児童が「学校が楽しい」と言えるような取組を今後も進めていきたいと考えています。また、ご家庭でも子どもの話を聞いていただいて気になること等あれば、担任や学校にいつでもご相談ください。

2 先生や友達に進んであいさつをしている。

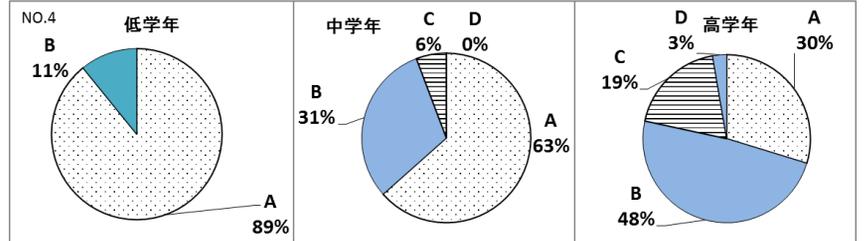


3 近所や地域の人たちに進んであいさつをしている。



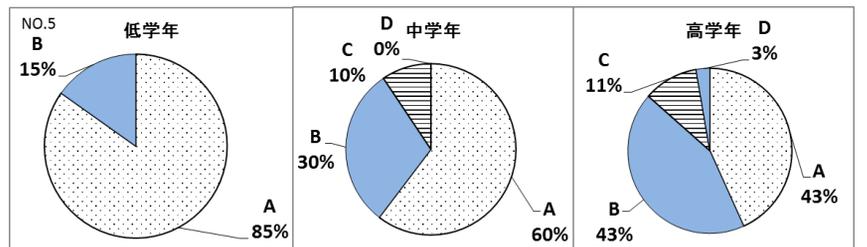
○アンケートの結果からは、あいさつを心がけている児童の割合が高いことがうかがえます。しかし、登下校中目にする子どもたちのあいさつの姿には、まだ、もの足りなさを感じる時があります。交通指導に立っていただいている保護者や地域の方々にも進んであいさつできる児童がさらに増えるようあいさつ運動を進めていきます。ご家庭・地域のみなさんからの「おはよう。」「おかえり。」等の温かい声かけのご協力もよろしくお願いいたします。

4 ときめきタイムや基礎基本の五夢りんチャレンジに意欲的に取り組んでいる。



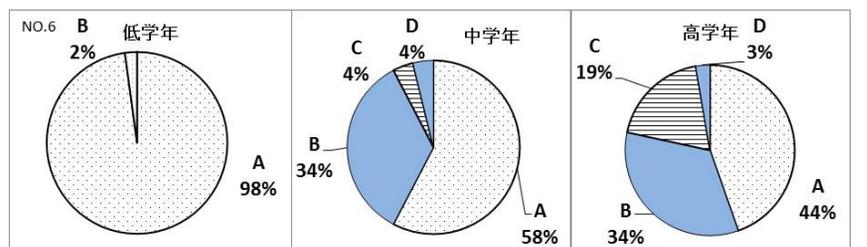
○五條小学校では、特色ある教育活動の一つとして「ときめきタイム(朝の10分間読書タイム)」と「基礎基本の時間」の学習を、毎朝実施しています。集中する力と根気強く学習に取り組む力をつけ、わかる喜び・できる楽しさ(達成感)を体感させることにより学習意欲の向上につなげたいと考えています。また、4年生以上では、個人の学習状況に合わせて基礎基本の学習に取り組む時間も設けています。落ち着いた1日のスタートを切ることで、そして学習に対する心の準備をしっかりとするためにも、今後も継続的に取り組んでいきます。また、放課後、参加希望者を対象とした五夢りん学びの教室では、Sプリシステムを導入し個人の学習進度に合わせた系統的なプリント学習にも取り組んでいます。

5 学習(授業)は分かりやすい。



○教員の授業力の向上のため、算数科を中心に研究授業等を通じて指導方法について研修したり、日々の授業教材教具の開発や板書や発問を工夫したりすることに学校一体となって取り組んでいます。また、休み時間や放課後を利用しての個別指導を実施しています。一方、毎日の家庭学習の積み重ねも学習理解には欠かせません。「家庭学習の手引きリーフレット」をご家庭での自学自習に役立てていただけると嬉しいです。

6 児童会活動や学校行事は楽しい。

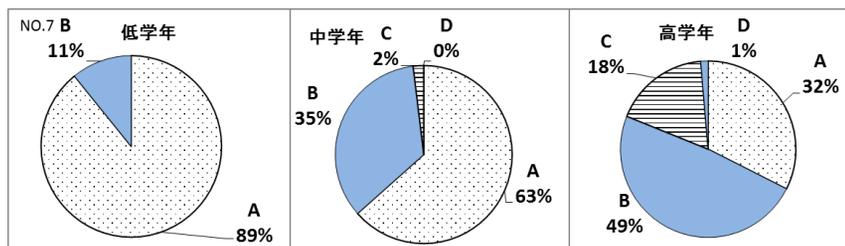


○児童会活動や学校行事は子どもたちの自主的な活動を引き出し、学校の活性化につながっていると考えます。各種行事におきましても、保護者や地域の皆様のご協力・ご参加が、子どもたちの何よりの励みになりました。今後も授業時数に支障のない範囲で児童会活動や学校行事の充実を図っていきます。

また、学年ごとの取組として、生活科や社会科、総合的な学習の時間等の各教科と関連した校外学習にも意欲的に取り組む姿が見られました。

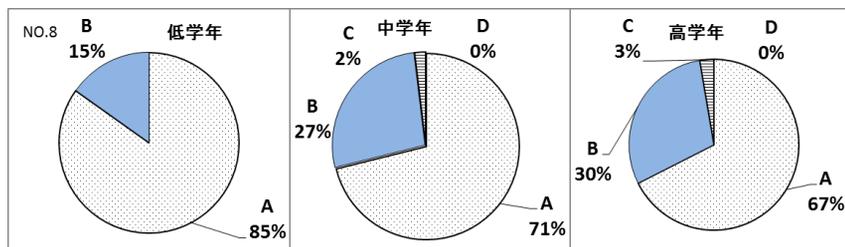


7 自分は、ルールやマナーを大切にしている。

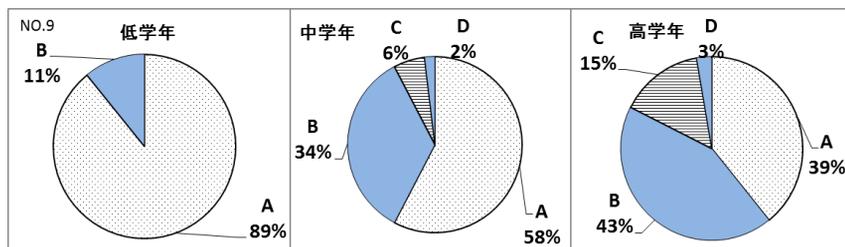


○いつでもどこでも自分自身で考え、ルールやマナーを大切にすることができる人間に成長していったほしいと願って、粘り強く指導を続けています。地域、家庭に戻ってからの日々のご協力、感謝しております。

8 自分は、友達や周りの人を大切にしている。

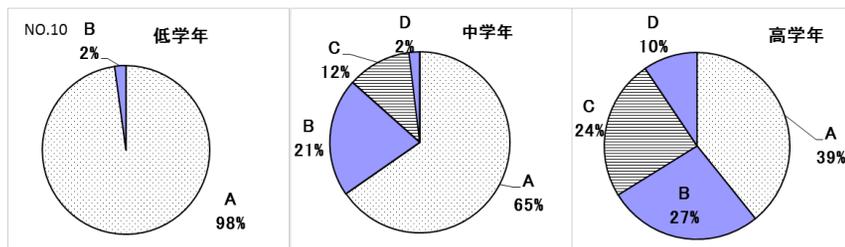


9 自分は、友達や先生から大切にされている。



○学年が進むにつれて自分の頑張りや周りの人からの対応に差を感じている割合が高くなっています。低学年に比べ、友達関係が複雑になっていること・してもらふことよりもしてあげる立場になること・注意される機会が増えていくこと等が子どもたちの心に残っていているのかもしれない。学校では、QUテスト（学校生活意欲と学級満足度）やいじめアンケートを定期的実施し、気になる子への配慮や支援体制づくりについて考えたり話し合ったりしています。また、わたしたち大人の言葉がけ一つで子どもの心が変わっていくということも改めて心に留め、職員一同、厳しい中にも温かな指導を心がけていきます。

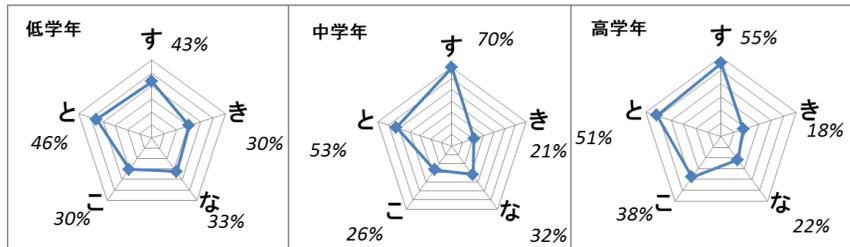
10 自分は、運動することが好きである。



○児童期の運動は体の成長のために欠かせません。心身ともにバランスのとれた人間の育成に向けて、体育的活動の更なる充実を図っています。今年度も、「五夢りんピック」や「外遊びチャレンジ」を実施することができました。また、全国体カテスト（5年生）では、8種目中6種目が県平均を上回る結果でした。その一方、高学年になると運動に対する苦手意識をもつ児童も増えてきますが、個人の体力の伸長を感じたり様々な運動を楽しんだりしながら取り組んでいける体育的活動を今後も進めていきたいと考えています。

11 ドリームボールのどのパワーがたくさんあつまっていますか。（2つ選ぶ）

- すこやかパワー（体や命を大切にしようとする力）
- きっちりパワー（まじめに行動しようとする力）
- なぜなにパワー（すすんで学ぼうとする力）
- こんきパワー（めあてに向かって粘り強くチャレンジする力）
- ともだちパワー（なかまと助け合い、つながり合おうとする力）



○子どもたちにつけてほしい力が五夢りんのもつドリームボールです。学校生活の様々な活動を通してパワーを集め、夢に向かって進んでいきます。各学年の子どもたちの様子がよく現れていると思います。

アンケートの結果を受け、今後とも職員一同子どもたちの教育のため努力を続けてまいります。ご家庭のなご一層のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

五夢りん宣言

- はやね はやお 早寝、早起きをします。
- み まわ いつも身の周りをきれいにします。
- はなし き 人の話をしっかり聴きます。
- わか 知らないことはたずねます。
- まも きまりを守ります。
- ども たいせつ 友だちを大切にします。
- おお こえ 大きな声で

「あ・あ・ご・おじゃ・ご・さ・はい！」

- ※ お・・・おはようございます
- あ・・・ありがとう
- ご・・・ごめんなさい
- おじゃ・・・おじゃまします
- こ・・・こんにちは
- さ・・・さようなら
- はい・・・はい